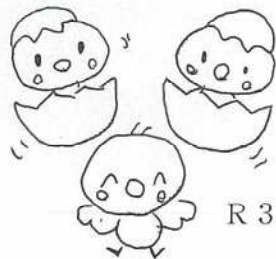


ひよこぐみだより

～1年を振り返って～



R3年2月号

ひよこ組での生活も残り少しとなりました。今年度はコロナ渦という環境の中での保育となり保護者の皆様にはご理解ご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちの成長を保護者の皆様と一緒に見守り、保育に努められたことを大変うれしく思います。

ひよこ組では、保育者と1対1の関わりの中で子どもたち一人ひとりの気持ちを受け止め、スキンシップや言葉がけなどで寄り添うことで情緒の安定を図り、保育者との信頼・愛着関係を築いてきました。また、個々のリズムに合わせて安心して過ごせるように子どもたち一人ひとりの気持ちや育ちを大切にしながら関わってきました。

本来なら年度末のクラス懇談会の中でお話しをさせていただくところでしたが、今年度は残念ながら中止となったため、懇談会でお話しする内容をこのひよこぐみだよりにてお伝えさせていただきます。



～ひよこぐみの1日～

朝おやつ

おやつを食べる前に
棚に貼っている
おもちゃの写真を
みながら片付けて
います。



椅子に座り、エプロンをつけると、手を合わせて「いただきます」の挨拶をします。牛乳やおやつが大好きな子どもたち。おやつがとても楽しい時間です。



活動

戸外で体を動かして
遊んだり、室内で
絵を描くなど静と
動の遊びを取り入れ
ています。



活動のあとは・・・

手洗いや水分補給、うがいのかわりにこまめにお茶を飲んでいきます。初めの頃は保育者がコップに手を添えながらお茶を飲んでいましたが、自分で両手でコップを持ち、コップを傾けながら、飲めるようになってきました。また、午前と午後の二回、検温を行い、感染症予防に努めています。



排泄

保育者が「オムツを替えてきれいにしようね」「ズボンを履くよ」などと優しく子どもたちに話しかけながら、トイレに誘ったり着替えをすることで、今何をするのか見通しがもてるようになってきました。同じ場所、同じ方法で行うことで自分でしてみたい！という気持ちが芽生え、トイレに行くと自分でズボンを下ろしてみようとしたり、ズボンを履くときは片足をあげてズボンに通そうとしたりと意欲的にしてみようとしています。



給食

入園当初は離乳食を食べていた子どもたちも、今では給食を食べています。手づかみで食べていたところからスプーンに興味を持ち、スプーンを使って食べるようになってきました。苦手な食材もお友だちの食べている姿や保育者の誘いかけで食べてみようとし、食べようとする気持ちや自分で食べようとする気持ちを大切に寄り添いながら楽しい雰囲気の中で食事をすすめてきました。



午睡



自分の布団がわかり、自分で布団の上に寝転んでいます。たっぷりとお昼寝をすると機嫌よく目覚めていますよ。この一年間、乳幼児突然死症候群（SIDS）の予防のため、睡眠チェック（呼吸をしているか、寝ている体勢など）を5分おきにしてきました。

春：ひよこぐみのお友だち、先生、はじめまして！！



大きなバスタオルを使ってのふれあい遊び。子どもたちも大好きです。
♪たんぼぼ、たんぼぼ、むこうやまへとーんでけ♪

大好きなお父さんやお母さんと離れて初めての園生活にドキドキワクワクと期待や不安でいっぱいの子供たち。はじめは、泣けてくる様子もありましたが、個々の生活リズムに合わせて一人ひとりとじっくりと関わり向き合うことで、信頼、愛着関係を築き安心して過ごせるようになってきました。保育者から少しずつ離れて好きなおもちゃを見つけて遊んだり、ふれあい遊びなど1対1の関わりを大切にしてきました。



ぽかぽかと暖かい日はベビーカーやカートに乗って園庭やテラスに出て外気浴をしました。お花を見たり、芝生に手を伸ばしたりと心地よい風を感じながら楽しい時間を過ごしました。



夏：感触遊びや水遊び、冷たくて気持ちがいいね！

ボールの上を
はいはいすることで
手のひらや足が
刺激されているよ！



園生活にも少しずつ慣れ、
はいはいやつかまり立ちなどで
様々な場所を探索し、遊んで
みようとする様子が増えて
きました。子どもたちの興味
関心を大切にしながら水遊びや
ボールや片栗粉、寒天など
様々な素材に触れることで五感
(目で見ると、手で触ることで
冷たさ、固さ、凸凹、大きさを
感じるなど)を使って刺激を
受けながらこの時期ならではの
遊びを経験することができ
ました。



初めての片栗粉の
感触にドキドキ。
指でつんつんと
触り、慣れてくると
両手でとろとろし
た片栗粉の感触を
楽しんでいました。



初めはタライの水に
触れることで冷たさ
を感じたり、水に
触れることに慣れて
きました。



水に慣れてくると水着を着て
水遊び！今年はコロナ対策のため、
個々のタライに入って楽しみました。
8月後半ごろから頭からシャワーを
浴びて大胆に遊びました。

秋：たくさん体を動かして遊んだよ！

歩行が安定し、行きたいと思っ
ところへの移動が活発になっ
てきました。凸凹マットやトンネル
くぐり、鉄棒など全身を動かして遊ぶ
ことも楽しんでいました。
子どもたちのやってみようとする姿を
見守ったり、手助けしたりしながら
出来た喜びを共感し、子どもたちの
意欲を大切にしながら関わって
きました。



園庭に出て遊びました。
ボールを追いかけたり
手押し車を押したりと
たくさん体を動かして
遊びました。

お天気の良い日は園周辺や
堤防、熊野神社にお散歩に行き
ました。長い距離を歩くことを
楽しんだり、見つけたものを
指差して知らせたりしながら
探索を楽しみました。

「あっ！あっ！」「わんわん」
「にゃんにゃん」などたくさん
の言葉も出てきました。
見つけたものに触れようと
する可愛い姿もありましたよ。



熊野神社には
どんぐりや落ち葉
が落ちていたよ！

冬：指先のおもちゃで遊んだり、お友だちと遊んでみよう！！

視線を自分の手元に集中し、目と手を一緒に動かして様々な大きさの穴にぽつんと落としています。長い時間遊べるようになってきました。



腕が大きく動かせるようになったり、視野が広がり、大きな画用紙にポンポンとスタンプを押すことを楽しんでいました。

紙粘土で遊びました。指先に力を入れて感触を確かめていました。



保育者との1対1の関係から少しずつお友だちに興味を持つようになり、同じ遊びをしようとしたり、動きを真似たりして楽しむ様子が見られるようになってきました。

お友だちが遊んでいるおもちゃが気になる様子もあります。子どもたちの思いを受け止め「かして」「ちょうだい」などと保育者が代弁をしたり一緒に言いながら伝え方やお友だちと一緒に遊ぶ楽しさを知らせています。



寒い日も外に出て外気に触れることで丈夫な体づくり！！冬の自然もいっぱいみつけた！



1年を振り返って・・・

この一年、様々な経験やまわりからの刺激を受ける中で、心も体も大きく成長しましたね。初めの頃は初めての園生活にドキドキしていた子どもたちも今では安心できる保育者を心の基盤とし、生活に見通しを持ったり、興味関心のあるもので遊んだりと楽しく過ごしています。これから1歳児になり、甘えたい気持ちや自分でしたい！など自己主張も増え、いやいやと言ってみたり、お友だちとの関わりの中で思いがぶつかることもあるかと思います。子どもたちの気持ちを受け止め、安心して過ごせるように、思いに寄り添いながら過ごしていきたいと思っています。

移行に向けて

4月の新学期を迎える前に、今まで慣れ親しんだ保育者と一緒に3月1日に1歳児クラスの保育室に移行し、安心して新しい場での生活に慣れ、過ごせるように保育していきたいと思っています。子どもたちはもちろん、保護者の皆さんにも安心して生活していただけるよう保育を進めていきたいと思っています。お気づきのことがありましたらお知らせください。

お知らせ・お願い

- ・子どもたちが遊びと睡眠の気持ちが切り替えられるためや清潔にして心地よく睡眠がとれるようにしたいと思いますので、4月からパジャマの準備をお願いします。

1年間ありがとうございました！！

子どもたちと楽しい時間を過ごせたこと、子どもたちの成長を身近でみることが出来たこと、またたくさんの思い出が出来たことを大変嬉しく思っています。ありがとうございました。来年度は1歳児さんですね。さらに成長する子どもたちの姿を楽しみに見守っていききたいと思います。1年間保育に対するご理解、ご協力を頂きありがとうございました。